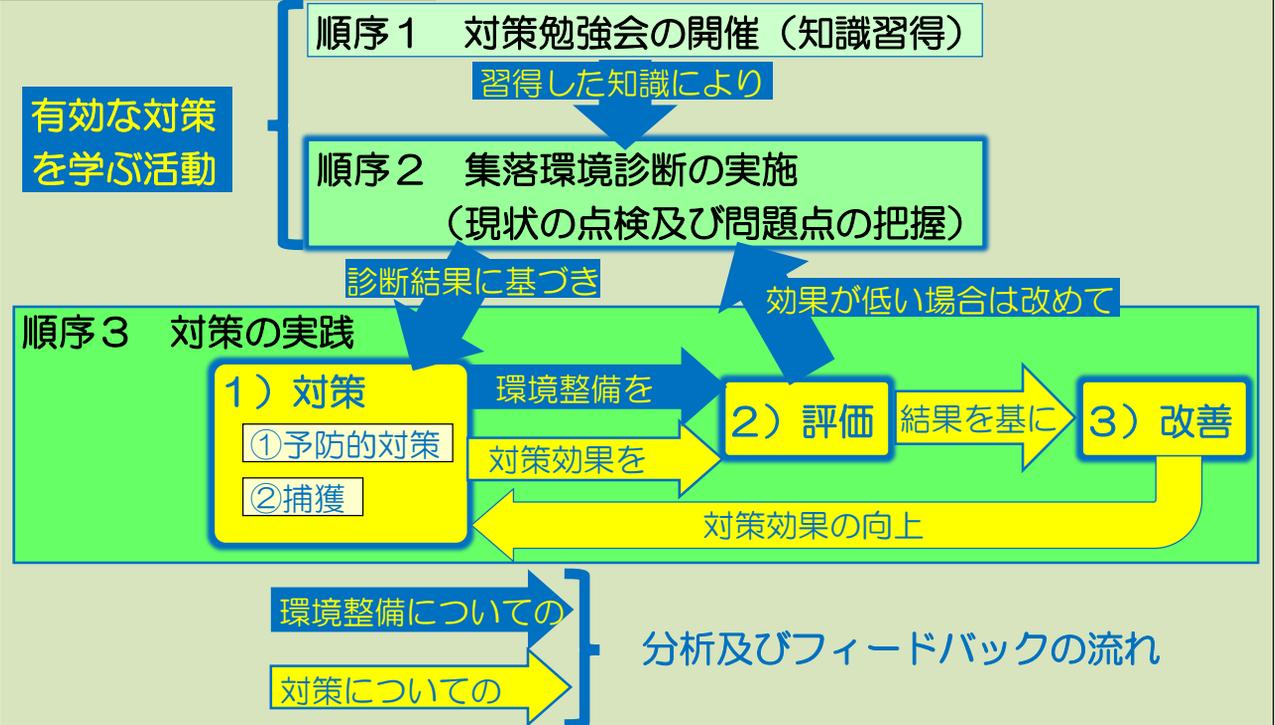




対策の進め方～防護柵の設置等は終点ではなく獣害防止の出発点～

適切な順序、実践のサイクル



用語解説	
対策勉強会	・野生動物の生態及び有効な対策を行う上での注意点を学ぶ。
集落環境診断	・集落に野生動物を引き寄せている原因を、直接確認する。 ・確認結果を地図等に記入し、 住民同士で認識を共有する。
予防的対策	・集落の 草むらや竹やぶ、放任果樹、廃棄農産物等 を取り除く。 ・農地等を 有効な防護柵により適切に囲い込む (破損は即補修!)。 ・集落内で 野生動物を見たら、安全に注意し追い払う。
捕獲	・いつも荒らしに来る「 里の害獣 」を 確実に捕まえる。
評価	・見回り等で 効果を確認し、不具合等を見つけ改善につなげる。

- ・いきなり対策を実践する前に、対策勉強会と集落環境診断により有効な方法を見定めることが重要です。
- ・対策活動の優先順位は基本的に①予防的対策②捕獲です。**予防的対策により「里の害獣」のエサ場を制限し、確実な捕獲につなげましょう!**

対策の敵、それは慢心

もはや怖いモンなし!

防護柵作った対策終わった安心安心☆

△害獣のしつこさは無限大

柵作っただけで勝てたつもりか? ワシらの執念思い知るがイイわ

※対策の効果は、日常的な点検と評価に基づく改善が支えています!